

# 社会的意識決定の支援とコンフリクトマネジメント

## こんな問題に取り組んでいます

国際協力の事業は、文化や置かれた状況が互いに異なる人々がある目的のために集まる場と言えます。その実現には異なる意見や利害をどのように調整していくかが重要な問題となります。当研究室では利害の対立を克服するための手法論を構築しています。

## こんなことがわかってきました

多数の利害関係者から事業についての意向を聞き取り、各々の繋がりを見つけることで、議論の骨格や論点を自動的に抽出できます。問題を構造化することによって、一見些末に見えるような問題が、実は極めて本質的な論点であると気付くことがあります。

## 研究の成果はこんな分野に活かされます

私達の研究成果は、国際協力事業を執行する際の環境社会配慮、ステークホルダーマネジメント、住民参加、事業全体の意思決定システムづくりなどに活用されています。

**連絡先:** 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 国際協力学専攻  
 堀田昌英 <horita@k.u-tokyo.ac.jp>

